

事業群評価調書(平成29年度実施)

基本戦略名	2 交流を支える地域を創出する	事業群主管所属	企画振興部スポーツ振興課
施策名	(2) 文化・スポーツによる地域活性化	課(室)長名	井上 和広
事業群名	地域密着型クラブチーム等の活用や「わがまちスポーツ」による地域活性化・交流の推進	事業群関係課(室)	

1.計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) V・ファーレン長崎を活用し、サッカーによる新たな国際交流の展開、ホームゲーム・アウェイゲームでの観光物産等のPRにより長崎県の知名度向上を図るとともに、青少年の育成に取り組めます。また、「わがまちスポーツ」の定着支援などにより、地域活性化と交流を推進します。						(取組項目))地域密着型チームの支援)地域密着型チームを活用した国際交流の推進及び青少年の育成)地域密着型チームを広報媒体とした県政の広報・PR)国体等の成果を活用しながら市町が取り組む「わがまちスポーツ」の地域定着を支援	
指 標		最終目標 (H32)	目標 (H28)	実績 (H28)	達成率	(進捗状況の分析)	
事業群	市町とV・ファーレン長崎との連携によるイベント等回数	155回	95回	122回	128%	V・ファーレン長崎を活用した地域活性化を図るために、V・ファーレン長崎自治体支援会議や関係者間の情報共有等により、V・ファーレン長崎、県、市町の連携を深め、5年後に市町との連携イベント等の倍増を目指すこととしている。平成28年度は、長崎市39回、佐世保市2回、島原市2回、諫早市28回、大村市10回など各市町でイベントが開催され、平成28年度の目標値を上回った。	
関連指標							

2.28年度取組実績(H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業概要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					28年度事業の成果等	中核事業
	所管課(室)名		H28実績	一般財源	人件費(参考)	事業対象	28年度事業の実施状況 (29年度新規・補正は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率		
			H29計画	一般財源	人件費(参考)					H29目標	—	—		
取組項目	「スポーツ・夢づくり」推進事業	H19-	16,560	16,560	6,434	(株)V・ファーレン長崎	J1リーグ昇格を目指すV・ファーレン長崎をサポートするため、クラブの経営安定化を目的とした競技場使用料軽減などの支援を行うとともに、県民応援DAYなどの県内市町と連携した集客対策を行った。	活動指標	県の広報媒体を活用したホームゲーム観戦呼びかけ回数(回)	12	27	225%	県と全市町が連携した県民応援デーを開催し、観客数の増加につながっているところである。また、競技場の使用料軽減を行ったことにより、V・ファーレンの負担軽減に寄与することができた。	○
	スポーツ振興課		16,044	16,044	4,037			成果指標	V・ファーレン長崎のホームゲーム1試合平均観客者数(人)	6,000	4,625	77%		
										6,000	—	—		
取組項目	「わがまちスポーツ」推進事業	H27-30	734	734	804	平成28年度までに「わがまちスポーツ」を認定した市町	平成26年度に開催した国体等の成果を維持発展させるため、各市町で開催された競技やスポーツ行事等を「わがまちスポーツ」として定着化させる取組を支援することにより交流人口の拡大や地域スポーツの活性化を図った。	活動指標	市町の計画進捗状況の確認・情報交換などの現地訪問回数	6	6	100%	実施市町それぞれにおいて各種競技をわがまちスポーツとして認定し、その定着に向けた用具整備、教室・体験事業の開催等の取組を支援した結果、教室に参加した児童の9割以上が競技に興味を持ったと答えたほか、中学校授業での競技導入、クラブチームや部活動への新規加入に繋るとともに、他県競技者との交流推進にも寄与した。	○
										6	—	—		
	スポーツ振興課		1,000	1,000	807			成果指標	H28:「わがまちスポーツ」を設定した市町数	3	2	66%		
									H29:事業対象市町が設定した成果指標の達成率(%)	100	—	—		

3.実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

)地域密着型チームの支援)地域密着型チームを活用した国際交流の推進及び青少年の育成)地域密着型チームを広報媒体とした県政の広報・PR V・ファーレン長崎等を活用した地域のPRやにぎわいづくりを推進するため、県・市町で組織する「V・ファーレン長崎自治体支援会議」を開催し、ホームゲームにおける集客対策として、県民応援デーの実施により、チームの魅力発信・試合開催のPRなどを行っている。併せて、県産品愛用デーも同時に開催しており、物産等のPRを行うことで県産品の利用促進やさらなる地域のにぎわいづくり、交流拡大等が期待できる。 また、選手等によるサッカー教室などの交流事業についても、スポーツを通じた青少年の健全育成や競技力の向上に寄与している。 しかし、観客数については、2015シーズン平均4,634人に対して、2016シーズンは4,625人と前シーズンを下回る結果となり、J2リーグ平均(6,845人)にも及ばないため、更なる集客を図る必要がある。	
)国体等の成果を活用しながら市町が取り組む「わがまちスポーツ」の地域密着を支援 国体において、各市町で開催された競技やスポーツ行事を「わがまちスポーツ」として根付かせることを目的に、平成27年度に引続き、松浦市においてなぎなた競技、平成28年度から、川棚町においてホッケー競技を「わがまちスポーツ」として認定し、用具の購入や教室・体験事業の開催などの取組を支援し、地域スポーツの推進及びスポーツによる地域づくり並びに交流人口の拡大と生涯スポーツの振興を図った。 より事業効果を高めるためには、国体選手等トップアスリートを活用したスポーツ教室のほか、大会の開催、合宿の誘致に積極的に取組むとともに、大会開催や合宿時において、地域住民によるボランティアスタッフの活用等について、地域・関係団体等と密に連携していくことで、スポーツを「する」だけでなく、「観る」「支える」といった多様なスポーツ活動に繋げていく必要がある。	

4.29年度見直し内容及び30年度実施に向けた方向性

取組項目	事務事業名	29年度事業の実施にあたり見直した内容 (H29の新たな取組は「H29新規」等と記載、見直しがない場合は「-」と記載)	30年度事業の実施に向けた方向性		
			事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
取組項目	「スポーツ・夢づくり」推進事業	V・ファーレン長崎ホームゲームの入場者数については、「V・ファーレン長崎自治体支援会議」において、昨年度までのイベント等の実施状況による効果を精査し、実施主体であるV・ファーレン長崎と連携しながら集客に効果的なイベントなどに絞り込んで実施することで、さらなる集客を図る。		本県と同様に地域密着型チームの支援を行っている他県自治体の視察を行うなど、V・ファーレン長崎や市町と共に集客に関する支援等の手法を研究・実践することにより、さらなる観客数の増加を図る。	改善
取組項目	「わがまちスポーツ」推進事業	平成29年度においても、「わがまちスポーツ」の定着に向けて事業を実施することとし、事業開始からの段階に応じた目指すべき姿の実現に向けた取組となるよう、現地訪問のうえ情報交換や助言を行う。		H30年度が補助事業の最終年度になることから「わがまちスポーツ」の定着をより強固にするため、ジュニア世代による近隣県との交流試合の開催やトップアスリートの招へいに関する支援など、市町と事業実施計画の検討段階から協議を密に行うとともに、スケジュール管理・進捗状況把握により、効果的・効率的な事業遂行を図る。	改善